

日刊
THE NIKKAN
工業
KOGYO SHIMBUN
新聞

11月21日 月曜日

2022年(令和4年)

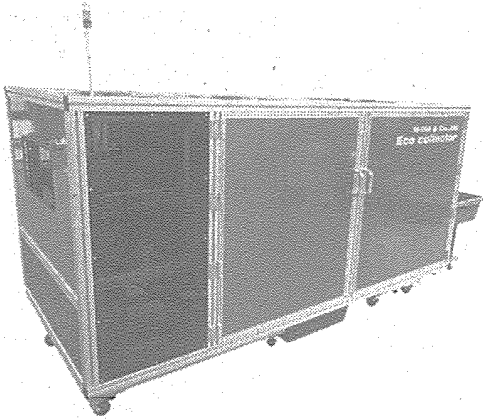


エムダイヤ(富山県滑川市、森弘吉社長)は基板剥離機「エココレクターII写真」の開発・製造で2022年度の資源循環技術・システム表彰(産業環境管理協会主催)のレアメタルリサイクル賞を受賞した。同機は廃電子基板の実装部品を内部の回転刃で

レアメタル 高効率回収

基板剥離機

エムダイヤ



剥離し、基板と部品を分離した状態で排出する。従来の分離せずに破碎したものを処理する方法は、貴金属評価の低下や環境負荷増大などの問題があったが、同機がそれを解決した。また、I

基板の実装部品は都市鉱山として重要。森社長は「今後も環境負荷を低減しつつ高効率回収に独自の技術で貢献していきたい」と意気込む。(富山)

OT(モノのインターネット)の活用による稼働状況の遠隔監視・管理が可能な点も評価され、今回の受賞につながった。貴金属やレアメタルは偏在しており、経済安全保障の観点からも廃電子